

一日漁業体験

IN 田尻海洋交流センター

活動日時： 11月23日（月祝）

活動プログラム：

午前	集合・移動	おはようございます！集合場所からの道のりは遠かったね。その分、普段経験できない漁業を体験させてもらい、思い出を作って帰ろう！！
	漁業体験	<p>三隻の船に分かれて、漁業体験を行うよ。漁業体験できる格好に着替えて、いざ出発！！</p> <p>今回は「籠漁」と「刺し網漁」を行うよ。次々と揚がってくる籠の中にはタコやヒトデなど見たことのある生き物や見たこともなく名前も知らない生き物が入っているね。これはいったい何だろう？</p> <p>網はみんなで力を合わせて引き揚げよ。何が獲れているかな？こちらも見たとことのない魚が獲れているぞ。</p>
午後	昼食	獲れた魚介は船長さんがさばいてくれて、そのままいただくよ。獲れたもののタコやイカはいつも食べているものより歯ごたえがあるね。用意していただいた美味しそうな食材をBBQで食べるよ。どれも普段の味と違って美味しいね。
	まったね～	沢山食べてお腹いっぱいだね。新鮮な魚介は本当に美味しかったね。私達のスーパーや魚屋に並ぶまでにどうやって漁師の方が獲っているのか分かったかな？これから魚を食べるときは思い出してね。



<全体感想>

釣りの経験はあるようでしたが網や籠を使つての漁は皆経験がなく、誰もが初体験の作業に真剣で、興奮されていました。海から次々と上がってくる生き物に興味津々で、船長の方にしきりに質問をされていたことがとても印象的でした。今回船を三隻出していただきました。船によって獲れた量に差があり、中には食べられる魚介が獲れなかった船もありました。同乗していたスタッフは残念そうにしていますが、メンバーからはその様子はあまり伺えず、「楽しかった!!」と口を揃えて聞くことが出来ました。聞くと、ヒトデやアメフラシなどは沢山獲れたようで、それに対して十分興奮されていたようです。大人のものさしで良し悪しを判断すると何も獲れなかったですが、メンバーからすると沢山収穫はあったとの事です。大人目線で物事を判断するのではなく、もっとメンバーに寄り沿って見ていく事を思い出す機会となりました。

(竹中 哲郎)